

指定入院医療機関の分布状況

(平成31年4月1日現在)

	国の医	療機関	都道府県立	この医療機関	合	計			
	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数			
東北地方	1	33	1	17	2	50			
関東地方	3	149	6				1-		
中部地方	4	116	4	j	運用病 原	k755床	に対して		
近畿地方	2	50	2						
中国地方	2	50	3	病床稼働率 98.4%					
九州地方	2	56	2						
沖縄	1	33	0	0	1	33			
合計	15	487	18	346	(33	833			
※ 病床数は	、予備病床	を含む			1		2000		

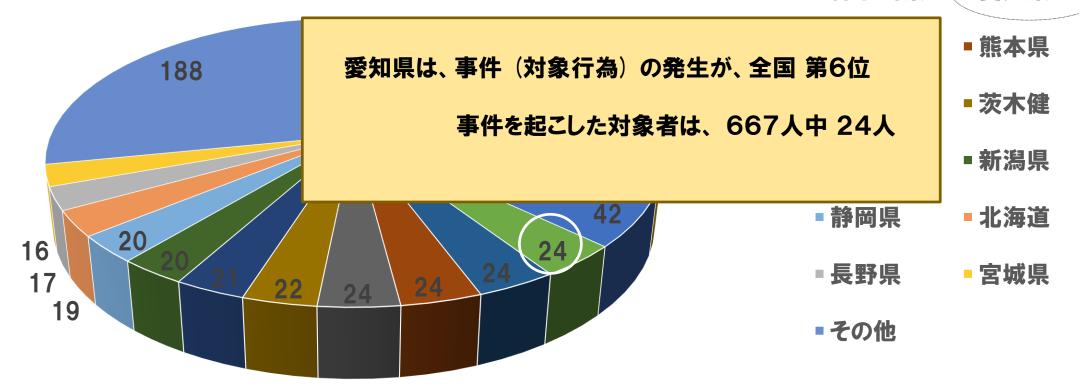
743人

平成30年度における月平均入院者数

※ 毎月15日時点の入院者数から算出

事件発生地別都道府県

- ■東京都
- 千葉県
- ■大阪府
- ■埼玉県
- ■神奈川県
- 愛知県



- ※ 10件以上の事件が発生した都道府県を抽出。
- ※ H31.4<u>末現在</u>の入院処遇中対象者(<u>667人</u>)の状況

一 愛知県精神医療センターと

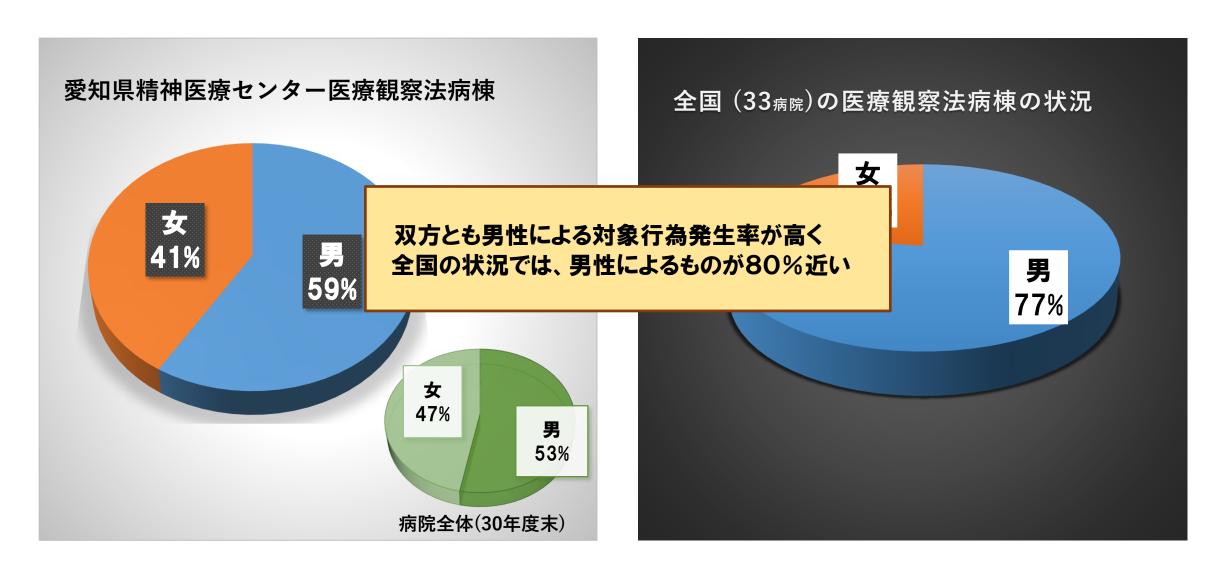
医療観察法病床を有する全国の病院との比較 一

l 対象者のプロフィール

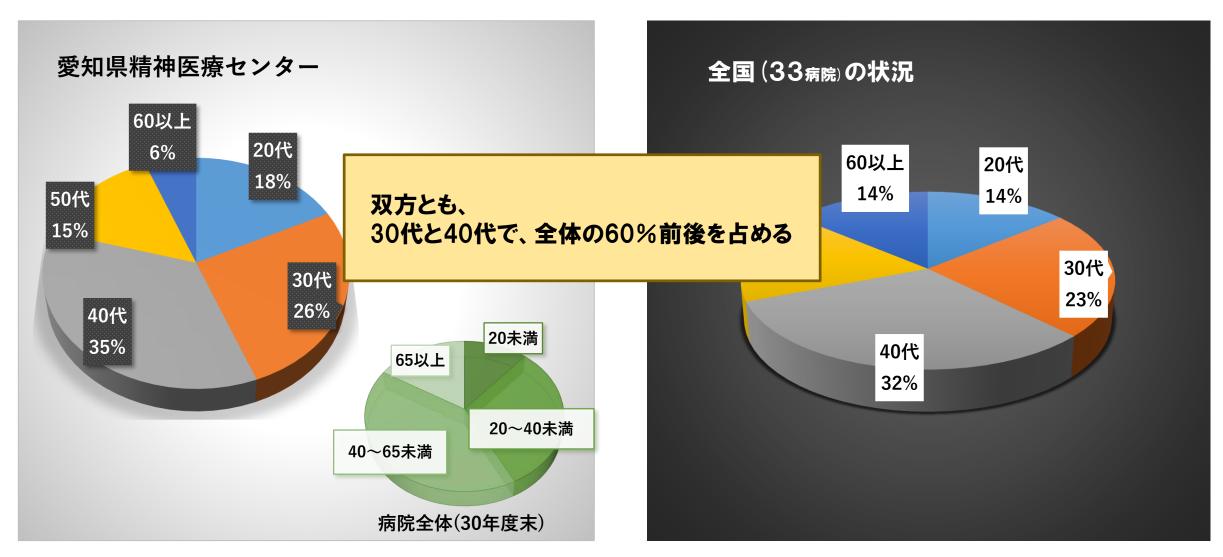
- ① 男女別比較
- 2 年齢階級別比較
- ③ 主診断(疾病)別比較
- 4 対象行為別比較
- ⑤ 治療ステージ別比較

愛知県精神医療センターの状況は、令和元年11月30日までに当センターに入院歴を有する対象者34人。 全国の状況は、厚労省ホームページ掲載の平成31年4月1日現在入院処遇中の723人〈33病院〉について記載。

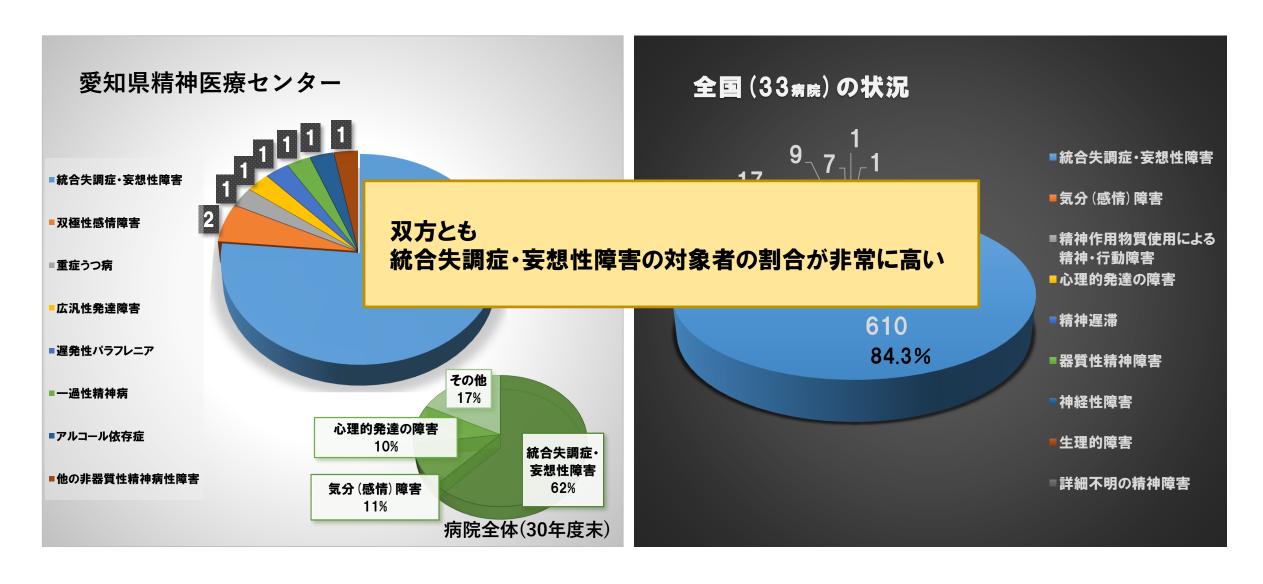
①男女別比較



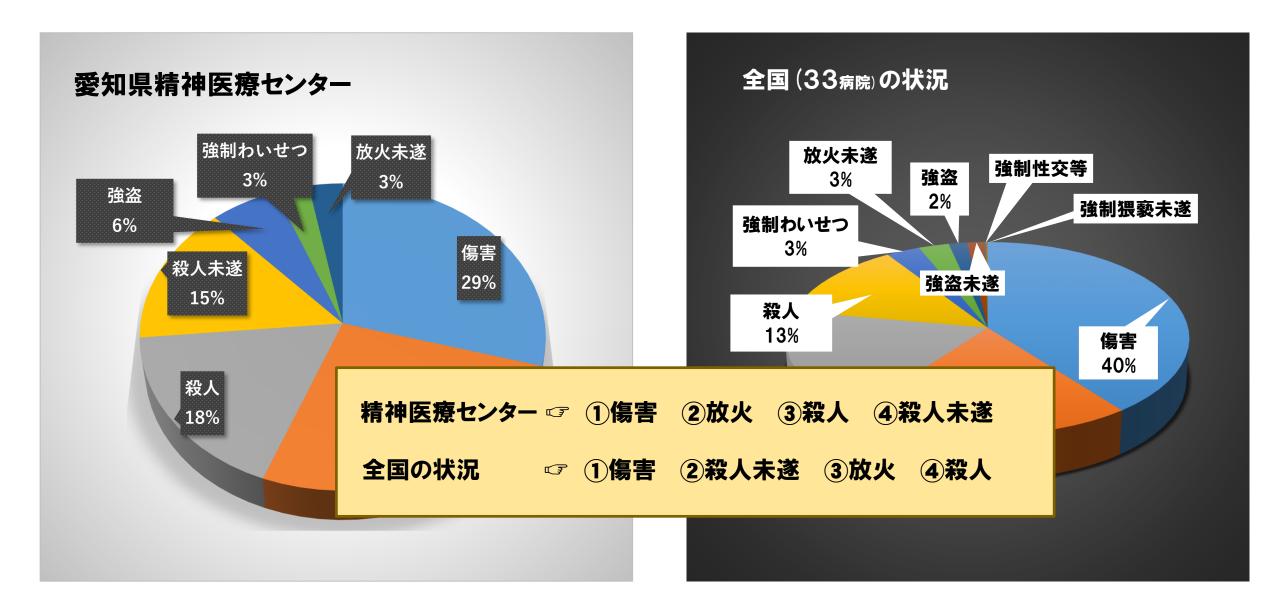
2 年齢階級別比較



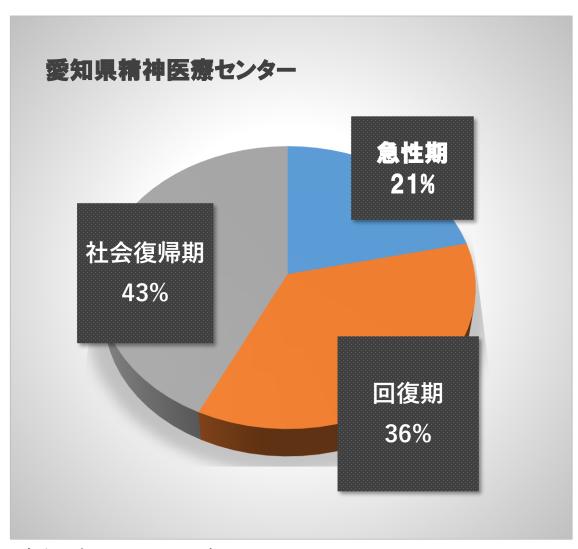
③ 主診断(疾病)別比較



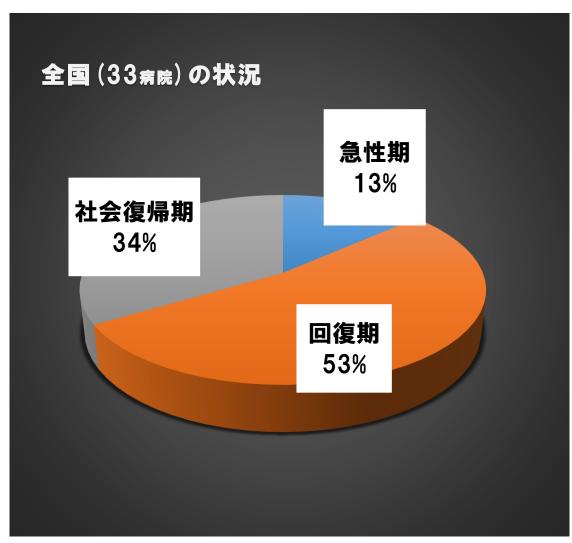
④ 对象行為別比較



⑤ 治療ステージ別比較



令和元年11月30日現在



平成31年4月1日現在

― 平成31年の病棟運営と3年間の振り返り ―

|| 入退院の動向と治療ステージ

- ① 入院・退院の状況ほか
- ② 治療ステージからみた入院期間
- ③ 入院者の推移

① 平成31年中における入退院の状況

区分	人数	平均在院日数	備考
在 院 者 (平成 3 0 年 1 2 月 末 現 在)	12 人		
新規入院者 (平成31年1月~令和元年11月)	8 人		
退 院 者 (平成31年1月~令和元年11月)	5 人(1)	735.6 日 (最長 881日・最短 552日) (33 日)	県外の病院に転院
在 院 者 (令和元年 11月 末 現 在)	14 人		

()は、転院者で別掲

退院者数 15 (5)

帰

住

先

自宅		単身アパート		施設 (生活訓練・Gホーム他)	病院 (精神保健福祉法)
4		1		8	2
(1)				(3)	(1)
()は、H31.1以後の	退踪岩で.				

転

4・退院後の状況

転院

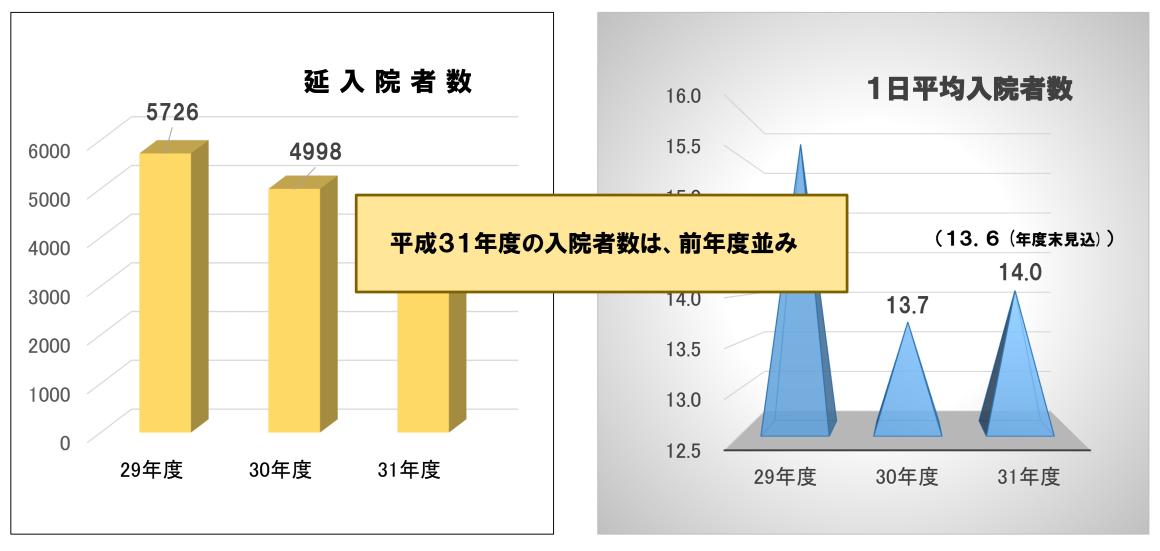
医療観察法による入院継続(所在地)							
静岡県	三重県	滋賀県					
2	2	1					

医療	観察法による	医療観察法の処遇終了			
愛知県内	岐阜県	静岡県	三重県	和歌山県	
4	5	3	1	1	1

令和元年10月1日 改正 ステージ別治療目標・治療期間 <u>—</u> 超月数 人院決定からの経過期間 ステージご 10 11 12 16 17 26 治療目標期間 67.370円/日 3 4 一治療目標一 〇 病的体験 精 神状態の改善 ○ 身体的回復と 49,620円/日 精神的安定 一治療目標一 ○ 治療への動機 9 ○ 病識の獲得と自己コントロール 付けの確認 復 4 能力の獲得 ○ 対象者との信 ○ 治療プログラムへの参加による 頼関係の構築 日常生活能力の回復 ○ 病状の安定により院内散歩 院外外出ができる。 58,700円/日 会復帰 一治療目標一 8 つ、病状の安定により院外外出と外泊ができる。 4 ○ 治療プログラムへの参加による障害の受容 ○ 社会生活能力の回復と社会参加の準備 黒の網掛けは、医療観察法ガイドラインにより移行した場合を示す。

退	院	15人(開棟~ 5人(H31)	/K I. I (達) ~R1.11迄)	2	治療ステ	テージから	みた入	院期間		R1.11.3
事			回復	1期	社会街	掘期	退院		3 Pri 17 W	
転	PJG	5人 1人		多行年月日 (承認日)	期間日数	移行年月日 (承認日)	期間日数	退院年月日	指定通院	入院日
7. 0	;	14人		28. 11. 2	243	H29.7.3	253	H30.3.12	愛知県	546
1	が十	14人		28. 12. 5	273	H29.9.4	234	H30.4.25	岐阜県	589
3	男	H28.9.21	107	H29,1_6	243	H29.10.2	246	H30.6.4	愛知県	596
4	女	H28_10_6	60	H28.12.5	302	H29.10.2	192	H30_4_11	岐阜県	554
6 7 8	0	愛知県精神医 退院調整(通 平成30年1月	院医療機関	の確保・帰	住先の確保				_ · · · • ·	
6 7 8 9	0	退院調整(通	院医療機関 から12月ま	の確保・帰 での1年間に	住先の確保	・地域支援の	つ確保など)	に時間を要し	ているため	(1,057日)
6 7 8 9 10	0	退院調整(通平成30年1月	院医療機関 から12月ま 床を有する:	の確保・帰 での1年間に 全施設(31旅	住先の確保 おける 記数〈大阪精神	・地域支援の	つ確保など)	に時間を要し	ているため	(1,057日) (708日)
6 7 8 9 10	0	退院調整(通平成30年1月 医療観察法病	院医療機関 から12月ま 床を有する:	の確保・帰 での1年間に 全施設(31旅	住先の確保 おける 記数〈大阪精神	・地域支援の	つ確保など)	に時間を要し	ているため 35.2ヶ月 23.6ヶ月	
6 7 8 9 10 11	0	退院調整(通平成30年1月 医療観察法病	院医療機関 から12月ま 床を有する:	の確保・帰 での1年間に 全施設(31旅	住先の確保 おける 記数〈大阪精神	・地域支援の	つ確保など)	に時間を要し	ているため 35.2ヶ月 23.6ヶ月	(708日)
6 7 8 9 10 11 12 13	0	退院調整(通平成30年1月 医療観察法病愛知県精神医	院医療機関 から12月ま 床を有する 療センター	の確保・帰 での1年間に 全施設(31旅 -の平均入院	住先の確保 おける 記さ〈大阪精神 期間は	・ 地域支援の ・ 賀茂精神 : デー)確保など) タなし>) の平	は時間を要し	ているため 35.2ケ月 23.6ケ月 ※ 厚労省統	、,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
7 8 9 10 11 12 13	O 男 男	退院調整(通平成30年1月 医療観察法病 愛知県精神医	院医療機関から12月ま 床を有する 療センター	の確保・帰っての1年間に 全施設(31旅ーの平均入院	住先の確保 おける 設〈大阪精神 期間は 336	・ 地域支援の ・賀茂精神 : デー H31_1_7)確保など) タなレ>) の平	に時間を要し 均入院期間は R1_9_12	ているため 35.2ヶ月 23.6ヶ月 ※ 厚労省統 静岡県	(708日) 計データより 703

③ 入院者の推移



31年度は、4~10月末までの実績 (年度末までに**2人**退院<12月末・1月末>見込み

病棟運営に係る会議ほか

	区分	開催状況	内容
	治療評価会議	週1回	多職種により、対象者の治療方針や実施状況を共有 化するとともに、評価・承認する会議
内部会	運営会議	月2回	病院管理者、病棟運営に関連する各部門の管理者等 により、対象者の治療ステージアップ、外出・外泊など 病棟運営に関わる重要事項の協議、判断する会議
談	倫理会議	月1回	病院管理者、外部有識者(精神科医)、病棟運営に関 連する各部門の管理者等により、非同意治療の事前 事後承認を得る会議
ш.,	地域連絡会議	年1回	令和元年12月5日 <u>(※本日の会議)</u>
席外	外部評価会議	年2回	令和元年10月31日 令和2年3月6日(予定)
の会議の会議	厚生局監査 年1回		令和2年1月16日(予定)
他者	ピアレビュー	年1回	令和元年11月25〜29日(場所 鳥取医療センター) 病棟運営、会議開催の状況・評価、症例検討の実施